

公表

事業所における自己評価総括表 児童発達支援

○事業所名	空		
○保護者評価実施期間	R7年 12月 15日		～ R7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	R7年 12月 15日		～ R7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の職員は共感的に支援をしていると思う。	保護者様との関わりをしっかりと持ち、子育ての中で不安や困りごとにも耳を傾け随時情報共有等行っております。家族支援やきょうだいいち支援、療育センター受診同行など保護者様にも寄り添った支援に努めます。	安心してお子様を通所させていただけるようにしっかりとご家族サポートを行い、些細な事でも相談できるようなコミュニケーションを意識して関わらせて頂きます。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している。	活動の様子ももとより、日々の過ごし方等も保護者様に発信できるよう創意工夫を行い、ブログ等やフォトギャラリーにて開示し触れて頂けるよう努めています。	来年度より公式LINEを運用し、更に保護者様に分かりやすく発信が行えるよう努めます。
3	子どもは通所を楽しみにしてくれている。	毎週土曜日の活動等、保護者様へ向けたアンケートにより決定し、年に一度の親子遠足や卒所修了式等でご家族交流も含めご満足頂けるよう努めています。	子どもたちの[好き]を沢山見つけられるような体験が継続して行えるよう努めて参ります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていないと感じられる事がある。	賃貸物件故の段差や事業所の広さが課題だと感じています。	ご意見を頂戴し広いスペースの確保の為に物件探しを行っております、来期も引き続き継続して参ります。また、各部屋の使い分けや仕切りを使うなど工夫し、安心して過ごせるよう努めます。
2	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会を持っていないと感じられる事がある。	主だって企画を行っておりませんのと、保護者様のニーズも様々でございますのでご意見を尊重しながら活動を行って参ります。	戸外活動において、公共の施設やショッピングモール、公園など他者との関わりがある場所で過ごす活動は継続して参ります。
3	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がなされていないと感じられる事がある。	ご契約時にマニュアル等書面でご説明しお渡ししておりますが、ご契約時は1時間半以上のお話となる為、足早なご説明になっていたかと思えます。再度ご説明方法を見直して参ります。	引き続き、ご契約時にマニュアルと共にご説明をさせていただきます。お時間を要しますが、分かりやすくお伝え出来るよう努めて参ります。ご意見を頂戴した保護者様には改めてご説明させていただきます。